

「共に学び、生きる共生社会コンファレンス～おおいたでかたろうえ！vol.3～」

実施要項

- 1 目的 障がい者の生涯学習活動の関係者が集う「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」を開催し、学びの場づくりに関する好事例の共有や障がい者の生涯学習活動に関する研究協議等を行うことで、障がい理解の促進や、参加者同士の学び合いによる支援者の育成、障がい者の学びの場の充実を目指す。
- 2 主催 大分県教育委員会 文部科学省
- 3 日時 令和7年1月25日（土） 13：20～16：30
- 4 会場 由布市庄内公民館（由布市庄内町大龍 1400 番地） ※オンライン配信あり
- 5 対象 障がい者本人、学びの支援者・関係者、障がい者の学びに関心のある人など
- 6 日程

<テーマ：学びを届けるために>

時間	内容
13:00～	◇受付
13:20～13:40	◇開会行事 ・オープニングアトラクション 白杵風車おんがく倶楽部（歌と演奏） ・主催者あいさつ 大分県教育庁教育次長 武野 太
13:40～14:10	◇施策説明 ・文部科学省の取組 文部科学省総合教育政策局 障害者学習支援推進室 ・県の取組 大分県教育庁社会教育課
14:10～15:10	◇実践発表 ①モデル公民館の取組 山本 健吾 氏（中津市生涯学習センターまなびん館 センター長） 「中津市生涯を通じた障がい者の学び支援事業『まなびば』の取り組み」 ②大分大学生涯学習講座の取組 岡田 正彦 氏（大分大学教育マネジメント機構基盤教育センター教授） 「障がい者の学ぶ大学公開講座の目指すものとは」 ③おおいたユニバーサルカレッジの取組 松尾 卓也 氏（ヨカたの 代表） 「居場所づくりと学びのための第一歩」
15:20～16:20	◇座談会 テーマ 「学びを届けるために必要なこと」 <ファシリテーター> 高橋 徹弥 氏（大分大学教職大学院 准教授） <登壇者>・ 荘司 壽子 氏（社会福祉法人共生荘 障がい者サポートセンター三角ベース 理事長） ・ 橋本 好美 氏（ヨカたの支援スタッフ／オンたの代表） ・ 大渡 克教 氏（大分大学教育学部附属特別支援学校 P T A会長）
16:20～16:30	◇閉会行事
◇展示 1階ホワイエ 障がい者アート、写真展示 「元気の出るアート！実行委員会」所属の作家による作品やモデル公民館での活動写真を展示しています。 休憩時間等にぜひご覧ください。	

7 申込方法 ①申し込みフォームから入力（右下の二次元コードを読み取ってください）

②別添またはチラシ裏面（後日配布）の申込書を FAX かメールで送信

※申し込み締め切り：令和7年1月17日（金）

8 合理的配慮 ・手話通訳を実施 ・会場には車椅子観覧者用スペース有

9 その他 ・車は公民館駐車場に停めてください。できるだけ乗り合わせをお願いします。

（問合せ・参加申込み先）大分県教育庁社会教育課 生涯学習・社会教育推進班 首藤

電話 097-506-5526 E-mail：a31510@pref.oita.lg.jp

申し込み URL：<https://x.gd/e14dM>

申し込みフォームはこちら⇒

